

会告 No.7

2022

◇通知・案内事項

- 化学工学会第53回秋季大会 参加募集……………本号7ページ
- Chemical-Energy-Car Competition 2022 Autumn 大会要項……………本号9ページ

◇本部・支部大会行事の開催予定

	(2022)	(2023)
◇年会		
◇秋季大会	9/14～16(信州大学)	3/15～17(東京農工大学)
◇支部大会		9/11～13(福岡大学)
◇学生発表会		

◇本部・各支部・部会行事 (「ゴシック」は新規掲載分および修正分)

行事プログラムの掲載は1回限りです。既載行事はカレンダー会告ページ(または各支部ホームページ)をご参照下さい。

開催年月日	行 事	申込締切	会告ページ
2022年7月 July			
1	「プロセス設計」講座 プロセス基本制御とPFD作成 編(7/1, 4)(オンライン)		4号9
1	第8回「初心者のための化学工学入門」(7/1, 8, 15)(オンライン)		6号16
1	CVD反応分科会主催第36回シンポジウム「ワイドバンドギャップ新材料の開拓」(オンライン)		6号15
2	第59回化学関連支部合同九州大会(福岡県)		3号10
6～8	「P&IDの作り方」講座(東京都)		4号13
8	第27講研究開発リーダー実務講座2022 -企業の将来を担う理想の研究開発リーダー像とは?- (7/8～12/2)(大阪府/オンライン)		6号18
9	第24回先端研究発表会・講演会(宮城県)		6号16
11～12	「化学物質の安全・安全実技体験」講座(千葉県)		6号13
15～16	第32回九州地区若手ケミカルエンジニア討論会(福岡県)		6号19
20	第53回化学工学の基礎講習会(7/20～8/5)(福岡県)		6号19
21～22	第46回 基礎化学工学演習講座(第1クール)(愛知県/オンライン)	7月8日(金)	4号16
25～26	「プラント計装制御-2」講座(東京都)	7月15日(金)	4号14
25～27	第46回 基礎化学工学演習講座(第2クール)(オンライン)	7月11日(月)	4号16
26	第8回ものづくり技術セミナー「プラスチック資源環境における選別・リサイクル技術」(オンライン)		6号17
28	「プロセス設計」講座 化工物性, 蒸留計算 編 (7/28, 29, 8/1)(オンライン)	7月21日(木) 9:00	4号9
2022年8月 August			
2	セミナー「DX(AI・IoT)最前線の取り組み紹介」(大阪府/オンライン)	7月22日(金)	本号11
5	フロー・マイクロ合成研究会 第36回公開講演会-講演&展示-(大阪府/オンライン)	7月29日(金)	6号18
5	第32回中高教諭とケミカルエンジニア交流のための見学講演会(オンライン)	7月29日(金)	本号9
8～31	第46回 基礎化学工学演習講座(第3クール:1日単位)(オンライン)	7月25日(月)	6号17
19	先端技術を支える単位操作シリーズ 「粉体技術の最前線-粉碎・分級・シミュレーション-講演&見学会」(大阪府)	8月3日(水)	6号18
20	化学工学技士試験(東京都, 大阪府)	7月20日(水)	6号10
24	「ガス分離膜・浸透気化膜分離プロセス及び膜反応器の設計」講座(8/24, 26, 31, 9/2)(オンライン)	8月17日(水)	4号14
25	「知的生産性を高めるチームづくり」講座(8/25, 9/1)(オンライン)	8月17日(水)	4号15
25～26	令和4年度 粒子・流体プロセス部会 ミキシング技術分科会 夏期セミナー(兵庫県)	8月16日(火)	本号10

26～27	第48回経営ゼミナール「明日の日本を私が創る ～VUCA時代を牽引せよ！～」 東海セッション(愛知県)		6号12
30	基礎化学工学講座(第2回)[反応工学編](8/30, 9/6, 13, 20)(オンライン)	8月10日(水)	本号12
2022年9月 September			
5	「プロセス設計」講座 塔・槽, 熱交換器の設計 編(9/5, 6, 12, 13)(オンライン)	8月30日(火) 9:00	本号9
7	第3回リスクに基づくプロセス安全入門(オンライン)	8月24日(水)	本号11
14～16	化学工学会第53回秋季大会(長野県)		本号7
25	Chemical-Energy-Car Competition 2022 Autumn(オンライン)	8月26日(金)	本号9
27～28	粉体技術者養成講座 第1回【乾燥】(静岡県)		本号10
30～10/1	第48回経営ゼミナール「明日の日本を私が創る ～VUCA時代を牽引せよ！～」習志野セッション(千葉県)		6号12
2022年10月 October			
1	化学工学技士(基礎)試験(北海道, 宮城県, 群馬県, 東京都, 神奈川県, 静岡県, 愛知県, 京都府, 大阪府, 岡山県, 広島県, 山口県, 徳島県, 福岡県, 宮崎県, 鹿児島県の予定)	8月31日(水) 13:00	6号11
4	第27回実践化学工学講座(10/4, 14, 19, 28, 11/8, 18, 22, 12/1, 13, 22)(オンライン)	9月9日(金)	本号12
11～12	入門触媒科学セミナー(大阪府)	9月15日(木)	本号13
15	上席化学工学技士 面接試験【三次】(オンライン)		6号9
24	第18回分離プロセス基礎講座 固液分離工学 -基礎と応用- (大阪府)		本号10
27～28	粉体技術者養成講座 第2回【混合・混練】(千葉県)		本号10
28～29	第48回経営ゼミナール「明日の日本を私が創る ～VUCA時代を牽引せよ！～」 関西セッション(兵庫県)		6号12
2022年11月 November			
1～2	粉体技術者養成講座 第3回【粒子加工】(静岡県)		本号10
24～25	ナノ材料の表面分析講習(大阪府)	11月2日(水)	本号13
25～26	第48回経営ゼミナール「明日の日本を私が創る ～VUCA時代を牽引せよ！～」 幕張セッション(千葉県)		6号12
2022年12月 December			
13～14	粉体技術者養成講座 第4回【集じん】(愛知県)		本号10
2023年1月 January			
12～13	粉体技術者養成講座 第5回【粉碎】(広島県)		本号10
2023年2月 February			
2～3	粉体技術者養成講座 第6回【ろ過】(大阪府)		本号10

◇国際交流行事

会 期	行 事 名	申込締切	会告ページ
8月中旬で調整中	19th Asian Pacific Confederation of Chemical Engineering (APCCHE) Congress (Kuala Lumpur, Malaysia)		
10月25～28日	「第6回革新的エネルギー材料・プロセス国際会議(IMPRES2022)」 The 6th International Symposium on Innovative Materials and Processes in Energy Systems(IMPRES2022)		4号16

◇共催・協賛行事(本カレンダーのみのご案内です。詳細は各問合せ先へ直接ご照会下さい。「ゴシック」は新規掲載分)

行 事(場 所)	開催期日	問合せ先	電話番号 (FAX) E-mail, URL
2022年度化学人材育成プログラム(東京都ほか)	4月1日～ 2023年3月31日 (金～金)	一般社団法人日本 化学工業協会	03-3297-2578 (03-3297-2606) jinzai_ikusei@jcia-net.or.jp https://www.nikkakyo.org/Jinzai_ikuseiProg/index.html
2022年度 技術英語能力検定(技術英検)(東京都ほか)	4月1日～ 2023年3月31日 (金～金)	公益社団法人日本 技術英語協会	03-3434-2350 info@jstc.jp https://jstc.jp/exam/examination/
燃焼の基礎に関する講習会(オンライン)	6月27日～ 7月30日(月～土)	一般社団法人日本 エネルギー学会	03-3834-6456 (03-3834-6458) tsunasawa_jie1921@jie.or.jp https://www.jie.or.jp/publics/index/846/
第9回「伝熱工学の基礎」講習会(東京都/オンライン)	7月1日(金)	公益社団法人 日 本伝熱学会	078-954-5160 (078-332-2506) basic-lecture2022@pacmice.jp https://ez-entry.jp/basic-lecture2022/entry/
環境バイオテクノロジー学会 第80回シンポジウム「グリーンイノベーションと環境バ イオテクノロジー」(オンライン)	7月1日(金)	環境バイオテクノ ロジー学会	06-6879-7438 jseb_80th_sympto@icb.osaka-u.ac.jp https://www.jseb.jp/news/jseb80sympto/
第6回国際燃料と燃焼シンポジウム (ISFE2022) (オンライン)	7月4～5日(月～火)	広島大学エネ ルギー超高度利用研 究拠点	082-424-7832 kindaichi@hiroshima-u.ac.jp https://symposium2022.isfe.hiroshima-u.ac.jp/
オンライン技術セミナー 「材料の損傷・破壊の基礎知識とその適用」(オンライン)	7月5日(火)	(一社)日本高圧力 技術協会	03-3516-2270 tanaka@hpij.org http://www.hpij.org/mudzmfjxe-178/#
第67回粉体入門セミナーⅢ(オンライン)	7月6～7日(水～木)	一般社団法人日本 粉体工業技術協会	075-354-3581 (075-352-8530) nyumon@appie.or.jp http://appie.or.jp/
第59回アイソトープ・放射線研究発表会(東京都)	7月6～8日(水～金)	(公社)日本アイソ トープ協会	03-5395-8081 (03-5395-8053) happyokai@jrias.or.jp https://www.jrias.or.jp/seminar/cat11/
第21回成形加工実践講座シリーズ(金型・CAE編) (東京都/オンライン)	7月7日(木)	プラスチック成形 加工学会	03-5436-3822 (03-3779-9698) plakakou@sand.ocn.ne.jp https://www.jspp.or.jp
第32回環境工学総合シンポジウム2022(香川県)	7月7～8日(木～金)	一般社団法人日本 機械学会	03-4335-7615 kankyosympo2022@jsme.or.jp https://confit.atlas.jp/env22
触媒学会 第33回キャタリシススクール(オンライン)	7月12～15日 (火～金)	一般社団法人 触媒 学会	045-339-4297 (045-339-4297) catalschool@sec-informations.net https://catsj.jp/event/12232
第26回動力・エネルギー技術シンポジウム(佐賀県)	7月13～14日 (水～木)	日本機械学会 動力 エネルギーシステ ム部門	03-4335-7615 (03-4335-7619) pesymp2022@jsme.or.jp https://www.ioes.saga-u.ac.jp/ex-event/PES26/index.html
第62回電気化学セミナー 電池をとりまく産業政策とプロジェクトの動向 (兵庫県/オンライン)	7月13～14日 (水～木)	電気化学会関西支 部	078-803-6187 maki@kobe-u.ac.jp https://kansai.electrochem.jp/seminar.html
日本保全学会「第18回学術講演会」(京都府/オンライン)	7月13～15日 (水～金)	日本保全学会	03-5814-5430 (03-5814-6705) secretariat@jism.or.jp https://jism-conference.com

腐食防食部門委員会 第343回例会(大阪府)	7月19日(火)	日本材料学会	075-761-5321 (075-761-5325) jimuj@office.jsms.jp https://www.jsms.jp/
メンテナンス・レジリエンスTOKYO 2022(東京都)	7月20～22日 (水～金)	一般社団法人日本能率協会	03-3434-1988 (03-3434-8079) mente@jma.or.jp https://www.jma.or.jp/mente/tokyo2022/index.html
No.22-58 第27回リーダーを目指す技術者倫理セミナー グローバルな競争下における「ゼロリスク思考」を考える (オンライン)	7月23日(土)	日本機械学会	050-3506-9288 (03-4335-7619) noguchi@jsme.or.jp https://www.jsme.or.jp/event/22-58/
9th Tokyo Conference on Advanced Catalytic Science and Technology (TOCAT9)(福岡県)	7月24～29日 (日～金)	触媒学会	092-802-6711 (092-802-2871) tocat9@catsj.jp https://tocat.catsj.jp/9/
第179回講演会(東京都/オンライン)	7月26日(火)	プラスチック成形加工学会	03-5436-3822 (03-3779-9698) plakakou@sand.ocn.ne.jp https://www.jspp.or.jp
第39回エアロゾル科学・技術研究討論会(神奈川県)	8月3～5日(水～金)	日本エアロゾル学会	(03-5227-8632) jaast-touron@conf.bunken.co.jp https://www.jaast.jp/new/home-j.html
ICYRAM2022(福岡県/オンライン)	8月3～6日(水～土)	日本MRS	092-802-2755 icyram2022@gmail.com https://icyram2022.wixsite.com/official-site
第31回日本エネルギー学会大会(東京都)	8月4～5日(木～金)	一般社団法人日本エネルギー学会	03-3834-6456 (03-3834-6458) taikai31sanka@jie.or.jp https://www.jie.or.jp/publics/index/833/
日本混相流学会混相流シンポジウム2022(東京都)	8月19～21日 (金～日)	日本混相流学会	06-6466-1588 (06-6463-2522) office@jsmf.gr.jp http://www.jsmf.gr.jp/mfsymp2022/
第11回環境放射能除染研究発表会(福島県/オンライン)	8月24～25日 (水～木)	一般社団法人環境放射能とその除染・中間貯蔵および環境再生のための学会(通称:環境放射能除染学会)	029-886-9227 (029-886-9228) maruyama@khjosen.org http://khjosen.org/event/conference/11th_Con/kenkyu11.html
2022年度第1回静電気学会講習会 「半導体デバイスの静電気対策(基礎編)」(オンライン)	8月25日(木)	静電気学会	03-3815-4171 (03-3868-3339) iesj@iesj.org http://www.iesj.org/academic/6.html
第180回講演会(オンライン)	8月31日(水)	プラスチック成形加工学会	03-5436-3822 (03-3779-9698) plakakou@sand.ocn.ne.jp https://www.jspp.or.jp
第24回日本感性工学会大会(オンライン)	8月31日～9月2日 (水～金)	日本感性工学会	03-3666-8000 (03-3666-8000) jske24@jske.org https://www.jske.org/taikai/jske24
第59回炭素材料夏季セミナー(京都府)	9月1～2日(木～金)	炭素材料学会 次世代の会	075-383-7049 (075-383-2488) myzkohei@elech.kuic.kyoto-u.ac.jp http://elech.kuic.kyoto-u.ac.jp/tanso-summer/index.html

2022年度工学教育研究講演会(東京都)	9月7～9日(水～金)	日本工学教育協会, 関東工学教育協会	03-5442-1021 (03-5442-0241) 2022_jsec_conference@jsec.or.jp https://confit.atlas.jp/guide/event/jsec2022/top
The 22nd International Vacuum Congress (IVC-22) (北海道)	9月11～16日 (日～金)	日本表面真空学会	03-3812-0266 (03-3812-2897) ivc22@jvss.jp https://ivc22.org/
地盤技術フォーラム2022(東京都)	9月14～16日 (水～金)	産経新聞社	03-3273-6180 (03-3241-4999) info2022@sgrte.jp http://www.sgrte.jp/
第38回ファジィシステムシンポジウム(FSS2022) (東京都)	9月14～16日 (水～金)	日本知能情報ファジィ学会	0948-24-3355 (0948-24-3356) fss2022_committee@mlsv.kochi-tech.ac.jp http://fss.j-soft.org/2022/
第39回センシングフォーラム 計測部門大会(東京都)	9月21～22日 (水～木)	計測自動制御学会	03-3292-0314 (03-3292-0314) masahiro_fujiwara@ipc.i.u-tokyo.ac.jp https://www.sice.or.jp/s_forum/s_forum_sf39.html
日本流体力学会年会2022(京都府)	9月27～29日 (火～木)	日本流体力学会	03-3714-0427 (03-3714-0434) info@nagare.or.jp https://www2.nagare.or.jp/nenkai2022/
第11回反応性プラズマ国際会議/ 第75回気体エレクトロニクス会議(宮城県)	10月3～7日 (月～金)	第11回反応性プラズマ国際会議組織委員会	022-795-7116 icrp-11@grp.tohoku.ac.jp https://www.ecei.tohoku.ac.jp/plasma/ICRP-11/
第73回白石記念講座(東京都)	10月7日(金)	日本鉄鋼協会	03-3669-5933 (03-3669-5934) kuriyama@isij.or.jp https://isij.or.jp/event/event2022/shiraishi73.html
第70回レオロジー討論会(石川県)	10月13日～14日 (木～金)	日本レオロジー学会, 日本バイオレオロジー学会	075-315-8687 (075-315-8688) office@srj.or.jp http://www.srj.or.jp/gyoji
ALC'22 (14th International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices'22) (沖縄県)	10月16～21日 (日～金)	日本表面真空学会	03-3812-0266 (03-3812-2897) alc@jvss.jp https://www.jvss.jp/division/mba/alc/alc22/
第41回電子材料シンポジウム(EMS-41)(奈良県)	10月19～21日 (水～金)	電子材料シンポジウム運営・実行委員会	03-5841-3840 (03-5841-3862) ems41-query@ems.jpn.org https://ems.jpn.org/
第59回石炭科学会議(北海道)	10月20～21日 (木～金)	一般社団法人日本エネルギー学会	03-3834-6456 (03-3834-6458) sekitan59sanka@jie.or.jp https://www.jie.or.jp/publics/index/850/
第43回日本熱物性シンポジウム(和歌山県)	10月25～27日 (火～木)	日本熱物性学会	086-251-8046 (086-251-8266) jstp@okayama-u.ac.jp http://jstp-symp.org/symp2022/
8th International Conference for Ion Exchange (ICIE2022)(東京都)	11月4～7日 (金～月)	日本イオン交換学会	03-3238-3370 icie2022@jaie.gr.jp http://www.jaie.gr.jp/icie2022/index.html

The 7th International Conference on the Characterization and Control of Interfaces for High Quality Advanced Materials (ICCCI2022) (山梨県)	11月15～18日 (火～金)	粉体工学会	045-339-3959 (045-339-3957) iccci2022@ynu.ac.jp http://ceramics.ynu.ac.jp/iccci2022/
第1回鉄鉱石塊成鉱に関する国際シンポジウム/ 英語名: The 1st International Symposium on Iron Ore Agglomerates (SynOre2022) (島根県)	11月22～25日 (火～金)	一般社団法人日本鉄鋼協会	03-6369-9995 (03-3453-1258) y-amano@issjp.com https://synore2022.com/
第43回ドライプロセス国際シンポジウム (DPS2022) (大阪府)	11月24～25日 (木～金)	第43回ドライプロセス国際シンポジウム組織委員会	070-5268-6664 dps2022@officepolaris.co.jp http://www.dry-process.org/2022/
第30回秋季大会 (京都府)	11月28～29日 (月～火)	プラスチック成形加工学会	03-5436-3822 (03-3779-9698) plakakou@sand.ocn.ne.jp https://www.jspp.or.jp/
SCIS & ISIS2022 (三重県)	11月29日～ 12月2日 (火～金)	日本知能情報ファジィ学会	0948-24-3355 (0948-24-3356) scisis2022+info@gmail.com http://scis.j-soft.org/2022/
メンテナンス・レジリエンス OSAKA 2022 (大阪府)	12月7～9日 (水～金)	一般社団法人日本能率協会	03-3434-1988 (03-3434-8079) mente@jma.or.jp https://www.jma.or.jp/mente/osaka/
国際粉体工業展東京2022 (東京都/オンライン)	12月7～9日 (水～金) (オンライン会期: 11月21日～2023年 1月27日 (月～金))	一般社団法人日本粉体工業技術協会	03-5297-8855 (03-5294-0909) info2022@powtex.com https://www.powtex.com/tokyo/
第49回炭素材料学会年会 (兵庫県)	12月7～9日 (水～金)	炭素材料学会	(03-5227-8632) tanso-desk@conf.bunken.co.jp http://www.tanso.org/contents/event/conf2022/index.html (予定)
第36回数値流体力学シンポジウム (オンライン)	12月14～16日 (水～金)	一般社団法人日本流体力学学会	03-3714-0427 (03-3714-0434) cfd36@nagare.or.jp https://www2.nagare.or.jp/cfd/cfd36/
第15回先進プラズマ科学と窒化物及びナノ材料への応用に関する国際シンポジウム/第16回プラズマナノ科学技術国際会議 (ISPlasma2023/IC-PLANTS2023) (岐阜県)	2023年3月5～9日 (日～木)	公益社団法人応用物理学会	052-581-3241 (052-581-5585) isplasma2023@intergroup.co.jp http://www.isplasma.jp/

化学工学会第53回秋季大会 参加募集

会 場：オンサイト・オンライン併用開催
 (オンサイト)信州大学 長野(工学)キャンパス
 (〒380-8553 長野県長野市若里4-17-1)
 (オンライン)化学工学会オンライン学会サイト GOING VIRTUAL

会 期：2022年9月14日(水)～9月16日(金)(一部セッションは9月13日実施)

懇 親 会：実施しません。

参加登録期間：第一期 2022年7月1日(金)～8月3日(水)23:59
 第二期 2022年8月4日(木)～8月17日(水)23:59
 第三期(含む当日) 2022年8月19日(金)～9月16日(金)12:00

大会WebサイトURL：<http://www3.scej.org/meeting/53f/>

※参加登録は上記Webサイトからのみ受け付けます。(大会会場での参加登録は行いませんのでご注意ください。)

※本記事記載の各事項は変更される可能性があります。最新情報は大会Webサイトにてご確認ください。

化学工学会第53回秋季大会は、2022年9月14日(水)～16日(金)の3日間、信州大学 長野(工学)キャンパスおよびオンラインにて開催されます。(オンサイト・オンライン併用開催の予定です。但し新型コロナウイルス感染症の状況等によっては会場変更あるいはオンライン開催に変更される可能性があります。)

本大会では、参加登録期間が三つあり、それぞれ参加費ならびに支払期限等が異なりますのでご注意ください。

奮ってご参加いただきますよう、よろしくお願いたします。

「化学工学ビジョンシンポジウム」、「特別シンポジウム」をはじめとする各種企画については、本号記事「第53回秋季大会のご案内」をご覧ください。

新型コロナウイルス感染症への対応について

本大会は、現下の情勢から、双方向ライブ配信を併用した「オンサイト・オンライン併用開催」で計画しております。但し、新型コロナウイルス感染症の今後の状況等により、会場変更や「完全オンライン開催」への変更、あるいは一部企画の中止・変更等が発生する可能性があります。なお、第53回秋季大会は、「化学工学会が主催するイベントに関するCOVID-19対応ガイドライン」および「化学工学会本部開催行事におけるCOVID-19感染拡大防止ガイドライン」に従います。最新情報は大会Webサイトをご確認ください。

参加登録方法

大会Webサイトからお申込みください。(大会会場での参加登録は行いませんのでご注意ください。)

参加登録期間は以下の三つです。

第一期	7月1日(金)～8月3日(水)23:59まで
第二期	8月4日(木)～8月17日(水)23:59まで
第三期(含む当日)	8月19日(金)～9月16日(金)12:00まで

注意事項

◇オンサイト会場(長野)ご来場予定の調査について

準備の都合上、参加登録時点における、オンサイト会場(長野)ご来場予定をお尋ねいたします。見通して結構ですので、ご協力をお願いします。その後ご予定が変更になった場合もご連絡は不要です。

◇参加登録期間 第一期、第二期、第三期(含む当日)の違いと注意点

第一期では当日参加料金より大会参加費が2,000円お安くなります(会員外の方の大会参加費のみさらに3,000円お安くなります)。

第二期および第三期では当日参加料金と同額になります。

なお、第三期参加登録の場合は講演プログラム集冊子や講演要旨集(お申込みいただいた方のみ)のお届けが会期後となります。是非、第一期および第二期の事前参加登録をご利用ください。

第一期、第二期、第三期を跨いだお申込み、お支払いはできませんので、ご注意ください。(例：第一期で大会参加のみ登録、第二期で講演要旨集を追加登録、はできません。また、第一期でお申込みいただいたもの、支払期限日までにお支払いいただかなかった場合、そのお申込みはキャンセルとなります。第二期あるいは第三期に改めてお申込み、お支払いください。)

大会会場での参加登録は実施いたしません。第三期の参加登録(オンラインのみ)は会期最終日12:00まで受け付けておりますので、そちらをご利用ください。

◇ご登壇者の参加登録について

ご登壇者(ご招待者を除く)も参加登録が必要です。会期一週間前までに参加登録を済ませますようお願いいたします。なお、名誉会員および依頼講演者の皆様へは別途実行委員会よりご案内いたしますので、そちらに従ってお手続きをお願いいたします。

◇参加登録時の会員資格チェック(個人会員)について

個人会員の方は、参加登録に先立ち、本年度年会費の支払い状況を確認いたします。当該Webページにアクセスいただくためには会員番号とパスワードが必要ですので、予めご準備ください。参加登録いただく時点で本年度年会費のお支払いが確認できない場合は、個人会員資格でのお申込みはできません。年会費をお支払いいただいてからWeb上で確認できるまで二週間程度かかりますので、未払いの方は早めにお

支払いください。

会員資格ならびに年会費支払い状況に関するお問い合わせは、化学工学会本部(<https://www.scej.org/>)をお願いいたします。

※本大会で登壇される方(名誉会員、招待者、共催学会の個人会員、対象海外学会の個人会員を除く)および参加(聴講のみを含む)する方で会員価格にて参加登録される方は、本会2022年度(2022年3月～2023年2月)年会費のお支払いが必要です。ご注意ください。

◇参加登録のキャンセル(返金)について

参加登録のキャンセルおよび参加登録費のご返金は、第一期、第二期いずれでのお申込みかによらず、第二期締切日(2022年8月17日(水)23:59)まで受け付けます。参加登録Webサイトにてお手続きください。

第二期締切日以降、また第三期参加登録は一切のキャンセルならびに返金はできません。予めご了承ください。

なお、参加者の連絡先等の参加者情報(参加者名と参加登録資格(会員種別等)を除く)の変更は、随時参加登録Webサイトより実施していただけますが、参加者名と参加登録資格の変更はできませんので、その場合は一度キャンセルしていただき、改めてお申込みいただくことになります。この場合、改めて申込みされた期の料金が適用されますので、ご注意ください。

◇講演要旨の事前公開について

第一期および第二期に事前参加登録を完了された方(参加費等支払済みの方)に、大会Webサイトにて講演要旨を事前公開いたします。公開日に、講演要旨をご覧いただくためのID、PWを事前参加登録された際に登録いただいた電子メールアドレス宛にお送りします。第三期に参加登録された方へのお知らせは、大会直前となり、事前閲覧はできません。

本大会の講演要旨公開は、2022年8月31日(水)を予定しています。

◇講演プログラム集冊子について

講演プログラム集冊子は参加登録時にお申込みいただければ、無料で郵送いたします(公開企画のみ参加者を除く)。第一期および第二期に事前参加登録を完了された方(参加費等支払済みの方)には、会期前にお届けする予定ですが、郵便事情により間に合わない可能性もあります。第三期に参加登録された方には、大会終了後の発送となります。なお、講演プログラム集冊子のPDF版を公開予定ですので、郵送を申込みなかった方および未着の方はそちらをご利用く

ださい。

◇講演要旨集について

講演要旨集はUSBメモリとして販売いたします(大会参加者：3,300円/個)。大会参加費には含まれておりませんので、ご注意ください。参加登録時にお申込みいただければ、郵送いたします。第一期および第二期に事前参加登録を完了された方には、会期前にお届けする予定ですが、郵便事情により間に合わない可能性もあります。第三期に参加登録をされた方には、大会終了後の発送となります。

なお、講演要旨集のディスクイメージファイルは、講演要旨集USBメモリの購入有無にかかわらず本大会に参加登録された方皆さん(公開企画のみ参加者を除く)、大会終了から3か月後にWebからダウンロード(無料)いただけます。

大会に参加登録されず講演要旨集のみご購入を希望される場合は、本会会員は12,100円/個(税込・送料込)、本会非会員は23,100円/個(税込・送料込)で販売しております。お申込みは随時大会Webより承りますが、現物の発送は大会終了後になります。

◇その他詳細について
大会Webサイトをご確認ください。

問合せ先

◇参加登録およびお支払方法に関するお問合せ

京王観光株式会社 東京中央支店
〒160-0022
東京都新宿区新宿2-3-10 新宿御苑ビル2階
(担当者:土橋(どばし), イム, 園分(こくぶん))
E-mail: scej.kta-tyo@keio-kanko.co.jp
営業時間 平日10時~17時

◇その他に関するお問合せ

化学工学会 第53回秋季大会 実行委員会
E-mail: inquiry-53f@www3.scej.org

参加費

大会参加費には講演プログラム集冊子(希望者のみ;お届けします)が含まれていますが、講演要旨集(USBメモリ;別売)は含まれていません。ご注意ください。

大会参加費

会員資格	大会参加費			備考
	第一期 (7/1~8/3)	第二期 (8/4~8/17)	第三期 (8/19~当日)	
化学工学会個人会員の方				
正会員	10,000円	12,000円	12,000円	不課税
シニア会員	6,000円	8,000円	8,000円	
永年会員	5,000円	7,000円	7,000円	
教育会員	5,000円	7,000円	7,000円	
学生会員	5,000円	7,000円	7,000円	
ジュニア会員	5,000円	7,000円	7,000円	
海外正会員	10,000円	12,000円	12,000円	
海外連携会員	10,000円	12,000円	12,000円	
海外学生会員	5,000円	7,000円	7,000円	
化学工学会法人会員に属する方・部会に属する方等				
法人会員(*1)に属する社員	13,000円	15,000円	15,000円	不課税
懇話会会員	13,000円	15,000円	15,000円	
部会個人賛助会員	13,000円	15,000円	15,000円	
部会法人賛助会員に属する社員	13,000円	15,000円	15,000円	
(*1)維持会員, 特別会員, 特別地区会員				
他学会の個人会員の方等				
共催学会の個人会員	13,000円	15,000円	15,000円	課税税込
*2に記す海外学会の個人会員(学生を除く)	10,000円	12,000円	12,000円	
*2に記す海外学会の個人会員(学生)	5,000円	7,000円	7,000円	
(*2) AICHe: 米国化学工学会, CIESC: 中国化学工学会, DECHEMA: ドイツ化学工学バイオ学会, KICHe: 韓国化学工学会, TwiChE: 台湾化学工程學會(略称アルファベット順)				
上記以外の方				
会員外	25,000円	30,000円	30,000円	課税税込

講演要旨集(USBメモリ)

会員資格	参加登録時同時購入	大会終了後別途購入
本会会員 (個人/法人/部会個人・法人賛助会員)	3,300円/個(税込・送料込)	12,100円/個(税込・送料込)
本会非会員		23,100円/個(税込・送料込)

Chemical-Energy-Car Competition 2022 Autumn 大会要項

主催 公益社団法人 化学工学会

日時 2022年9月25日(日) 13:00～17:00(参加チーム数により変更する場合があります。)

大会内容 化学反応を動力源として走る幅20cm長さ40cm以内の車を各チームで作成し、大会当日に発表される指定の距離を指定の重さの荷物を積んで走行させます。実際の走行距離と指定された距離との近さを競う競技会で

す。2022年3月の第1回大会に続き、秋に第2回を開催します。

参加資格 以下の2カテゴリーとします。

(a) 高校・高専本科に所属する生徒(部活動、クラスなどのチーム参加で担当教員の参加を必須とします。)

(b) 大学(大学院生含む)・高専専攻科に所属する学生(個人参加、チーム参加の何れも可、担当教員については参加を推奨します。)

定員 参加チーム数に制限はありません。

参加費 無料

保険 教育研究災害傷害保険ないしは同様の保険の加入を必須とします。

申込受付 2022年7月11日(月)～8月26日(金)(詳細および参加申込方法は化学工学会ホームページの「ケムイーカー コンテスト」のページ <https://www.scej.org/higher/jabee.html> を参照ください。)問合せ先 Chemical-Energy-Car 実行委員会
〒112-0006 東京都文京区小日向4-6-19
公益社団法人化学工学会 人材育成センター内
E-mail: chemEcar@scej.org

人材育成センター

第32回中高教諭と
ケミカルエンジニア交流のための
見学講演会
(武田薬品工業(株)・(株)竹中工務店
・キリンホールディングス(株))
オンライン開催のご案内

主催 化学工学会 人材育成センター未来人材育成委員会

産業的に「モノづくり」を行う際には、正確に、綺麗に、大量に、安価に、そして安全にすることが求められます。化学工学は、正確に、綺麗に、大量に、安価に、そして安全にモノをつくる際に必要となる知識や技術を体系化した学問です。「中高教諭とケミカルエンジニア交流のための見学講演会」は、中高校生の教育を担っておられる中学・高校の先生に「モノづくり」の現場を見学いただくと共に、産業界エンジニアや大学で化学工学教育を担う教員との意見交換を目的として、1999年より実施しています。例年は、工場に来ていただき、見学いただいておりますが、今回も昨年に引き続き、オンラインでの見学講演会を実施します。武田薬品工業、竹中工務店、キリンホールディングスの世界トップレベルの「モノづくり」をオンラインで見学講演いただきます。多くの中学・高校の先生方にご参加いただくことを期待しています。

日時 2022年8月5日(金) 13:00～17:00

開催方式 Zoomによるオンライン【一切の録音・録画・撮影を禁じます。】

スケジュール

1. 開会(13:00～13:05)

化学工学会 人材育成センター
未来人材育成委員長 大阪公立大学 教授
萩野博康氏

2. 講演「化学工学への招待」(13:05～14:05)

神戸大学 理事・副学長 大村直人氏

3. バイオ医薬品製造プロセスとモノづくり
(14:10～14:55)武田薬品工業(株) ファーマシューティカル・サイエンス BPD BMTJヘッド 上永吉剛志氏
(株)竹中工務店 技術研究所の紹介(特に環境分野について)(15:00～15:45)(株)竹中工務店 技術研究所
環境・社会研究部 地球環境グループ長
川尻 聡氏5. キリンホールディングス キリン中央研究所
の紹介(15:50～16:35)キリンホールディングス(株)R&D本部
キリン中央研究所 主任研究員 辻 俊一氏
6. 閉会(化学モノづくり動画・学生発表会・アンケート)(16:35～17:00)

※内容と時間帯については変更の可能性があります。

対象 中学・高校の教諭

参加費 無料

申込締切 2022年7月29日(金)

申込方法 化学工学会ホームページで「化学工学教育」⇒「中高教諭とケミカルエンジニア」と辿って、表中の「第32回 武田薬品・竹中工務店・キリン(オンライン)」からお申込みください。

アンケートへのご協力のお願い

事後アンケートにご回答いただきますようお願いいたします。

問合せ先 公益社団法人化学工学会 人材育成センター

未来人材育成委員会 事務局

〒112-0006 東京都文京区小日向4-6-19

TEL: 03-3943-3527 FAX: 03-3943-3530

E-mail: kyoyu_kengaku“アットマーク”scej.org

「プロセス設計」講座
塔・槽、熱交換器の設計編
(オンライン版 第4回)

主催 化学工学会 人材育成センター 継続教育委員会

日時 2022年9月5日(月)、6日(火)、12日(月)、13日(火)

対象 以下の何れかに該当される方

・塔・槽の設計基礎を学びたい方
・熱交換器の設計基礎を学びたい方
・化学・石油精製プラントなどに関連のある初級エンジニア(1～5年程度の経験者)
・「プロセス設計」講座 各編 修了者/受講予定者

講習目標

本講座では、塔・槽のサイジング、熱交換器の設計に関するプロセス設計の基礎について、演習問題を手計算で解きながら学んで頂きます。

受講のメリット

(1) 蒸留塔の構造、塔径計算、ドラムのサイジングを学べます。
(2) 熱交換器設計の基本を学べます。
(3) 本講座では事前アンケート及びオリエンテー

ション(8月30日)を実施し、受講者の経験や受講目的などを把握し、講義の参考と致します。

(4) 修了レポートにより、理解度を更に深められます。

講座内容

本講座は、Microsoft Teamsを利用したオンラインで、週2回、4時間/回(目安として、講義60～90分につき休憩を10分程度)のペースで、計4回に亘り開催致します。

オンライン開催になりますが、一方通行にならないような工夫を凝らして講義してゆく予定です。(本年度は演習時間を増やす目的で、講義時間を30分増やしました)

なお、以下URLに記した注意事項にご同意頂けない場合は、ご参加をお断りさせていただきます。

https://scej.kkts.co.jp/jinzai/seminar/seminar_SCEJ_jinzai_ONLINE.pdf

オリエンテーション: 9月5日(月) 11:00～30分程度(最大でも12:00)

接続負荷のチェックを兼ねて実施します。講義当日と同じパソコン・通信環境(カメラ付PC必須)で参加下さい。

第1日: 9月5日(月) 13:00～17:00

7. 塔・槽の設計, 設計演習

第2日: 9月6日(火) 13:00～17:00

7. 塔・槽の設計, 設計演習

第3日: 9月12日(月) 13:00～17:00

8. 熱交換器の設計, 設計演習

第4日: 9月13日(火) 13:00～17:00

8. 熱交換器の設計, 設計演習

※関数電卓は各自ご用意下さい。

講師 経験豊富なエンジニア

白石 浩氏(日揮グローバル(株)コア技術強化統括室, 首席化学工学技士)

受講証明書 出席基準を満たす受講者には、最終日に受講証明書を発行致します。

修了証 本講座では修了レポートを実施します。合格ラインに達した方には修了証を授与致します。(詳細は4号会告7ページ参照)

継続教育ポイント 受講証明書を授与した方には20ptを授与致します。また、修了証を授与された方には更に10ptを加算致します。(詳細は4号会告7ページ参照)

募集定員 20名(定員になり次第締切)

受付締切 8月30日(火)9:00

受講料(消費税10%込)

個人正会員 < 技士基礎割 >

22,000円(本体20,000円)

個人正会員

44,000円(本体40,000円)

維持会員／特別会員の社員

55,000円(本体50,000円)

地区会員の社員 66,000円(本体60,000円)

会員外 77,000円(本体70,000円)

* 技士基礎割は、以下の条件を満たす方が対象となります。

1. 化学工学技士(基礎)資格に関する手続きを完了していること。
2. 正会員であること。(事前に自らの会員情報を確認、更新して下さい)
3. 卒業または修了後5年以内の社会人であること。

申込方法 化学工学会ホームページ右上の“各種申込”の“講習会申込”と巡って頂くか、下記URLをブラウザに直接入力して頂き、該当する講座を選択してお申込み下さい。

<https://service.kktcs.co.jp/smms2/c/scej/event/EventList.htm>

問い合わせ先

公益社団法人化学工学会 人材育成センター「継続教育」事務局

〒112-0006 東京都文京区小日向4-6-19

E-mail: jinzai-seminar“アットマーク”scej.org

TEL: 03-3943-3527 FAX: 03-3943-3530

2022年度 粉体技術者養成講座 受講のご案内

主催 一般社団法人 日本粉体工業技術協会
協賛 公益社団法人 化学工学会

日本粉体工業技術協会では、「粉体技術者養成講座」を開催いたします。本講座は、化学関連産業(特に粉体技術)に携わる若手技術者に、粉体技術の原理原則をしっかりと理解し、それを基盤に実務に関する技術を習得して応用・展開能力を身につけていただくことを主眼に企画したもので、下記の要領で開催いたします。実践的粉体技術者をを目指す方の早期養成教育として、ぜひ受講されることをお勧め致します。

なお、開催日が未決定の講座は、決定次第、ホームページ等で公開致します。また、新型コロナウイルスの影響で、開催予定が変更となる場合がございます。最新情報は日本粉体工業技術協会ホームページをご確認ください。

講座名・開催日・開催場所

第1回【乾燥】2022年9月27日(火)～9月28日(水)
(株)大川原製作所<静岡>

第2回【混合・混練】2022年10月27日(木)～10月28日(金)

大平洋機工(株)<千葉>

第3回【粒子加工】2022年11月1日(火)～11月2日(水)

フロイント産業(株)<静岡>
第4回【集じん】2022年12月13日(火)～14日(水)
ウインクあいち<愛知>
第5回【粉碎】2023年1月12日(木)～13日(金)
(株)広島メタル&マシナリー<広島>
第6回【ろ過】2月2日(木)～3日(金)
関西金網(株)<大阪>

受講対象者

- ・化学工学関連産業(化学・薬品・素材製造・プラント製造など)に携わる技術者(実務経験3～7年程度)
- ・粉体関連エンジニアリング企業の技術者
- ・大学院生
- ・日本粉体工業技術協会が主催する「粉体入門セミナー」を受講修了した方々

募集人員 7～20名/講座

申し込みについて

順次募集を開始致します。協会ホームページ(URL: <https://appie.or.jp/>)「イベント・セミナー」⇒「粉体技術者養成講座」⇒講座名をクリック⇒「申し込みはこちら」よりお申し込みください。

問合せ先 一般社団法人日本粉体工業技術協会本部

〒600-8176 京都市下京区烏丸通六条上ル北町181 第5キョートビル7階

TEL: 075-354-3581 FAX: 075-352-8530

E-mail: g-yousei@appie.or.jp

部 会 C T

令和4年度(2022年度)粒子・ 流体プロセス部会 ミキシング技術分科会 夏期セミナー 「攪拌操作のイノベーション」

主催 化学工学会 粒子・流体プロセス部会 ミキシング技術分科会

共催 化学工学会 関西支部、東海支部、GT委員会、開発型企業連携研究会

日時 2022年8月25日(木)、26日(金)

会場 神戸ポートピアホテル 布引・北野(B1F)
(<https://www.portopia.co.jp/access/bus/>)
およびオンライン(Zoomによる配信)

プログラム

1日目 8/25(木)

13:30 開場・受付

14:00～15:00 「多軸攪拌槽について(仮)」

住友重機械プロセス機器 竹中克英氏

15:00～16:00 「攪拌槽壁の摩擦係数と固体付着物の低減」

AGC 越智友亮氏

16:10～17:10 「化学装置における攪拌イノベーション(仮)」

神鋼環境ソリューション 加藤知帆氏

17:30～19:30 懇親会(ポートピアホテルイタリアンバー「EREMO」(B1F))

2日目 8/26(金)

9:00～10:00 “Particle attrition and scale growth minimisation in agitated vessels” (tentative)

RMIT University Prof. Rajarathinam Parthasarathy

10:10～11:10 「佐竹マルチミクスにおける攪拌技術のイノベーション」

佐竹マルチミクス 吾郷健一氏

11:10～12:10 「分散力と流動性の両立を目指し開発した高速攪拌翼「テレコルタR」

プライミクス 西川 宏氏

参加費

対面(当日申し受けます)

化学工学会 正会員/法人会員: 13,000円, 学生会員: 5,000円, 会員以外: 25,000円

懇親会参加費: 5,000円(別途申し受けます)

オンライン(要事前振込)

化学工学会 正会員/法人会員: 5,000円, 学生会員: 2,000円, 会員以外: 10,000円

申し込み方法

8月16日(火)までに下記URLからお申込み下さい。

<https://forms.office.com/r/wj6dKbPZdQ>

もしくは、komodak@kobe-u.ac.jp まで以下の項目をメールにてご連絡下さい。

ご氏名、ご所属、E-mail

アドレス、電話番号、

参加形態(対面 or オンライン) 会員種別(正会員・学生会員・会員外)、

懇親会のご出欠



申込フォーム

担当幹事 大村直人・菰田悦之

神戸大学大学院工学研究科応用化学専攻

問い合わせ先

E-mail: komoda@kobe-u.ac.jp

TEL&Fax: 078-803-6189

第18回 分離プロセス基礎講座 固液分離工学－基礎と応用－

主催 化学工学会分離プロセス部会

共催 世界濾過工学会日本会、化学工学会関西支部、化学工学会東海支部、グローバルテクノロジー委員会、分離技術会、日本

膜学会、東海化学工業会、静岡化学工学懇話会、日本食品工学会、日本食品科学工学会、食品膜・分離技術研究会
協賛 日本水環境学会、粉体工学会

分離プロセスは組み立て工業以外の全製造部門において、コストを支配する基幹のプロセスです。化学工学会分離プロセス部会では、この分野の第一線で活躍されている研究者・技術者を講師にお招きして、分離プロセスの基礎理論を平易に解説する「分離プロセス基礎講座」を年1回のペースで開催致しております。技術者のリフレッシュ教育、新入社員教育等にお役立て下さい。

第18回基礎講座では、固液分離工学を取り上げます。凝集操作・沈降分離・遠心分離・濾過・膜濾過・圧搾脱水を中心とした固液分離の理論とそのプロセス設計法について、化学工学を専門として学んでいない方にも理解できるよう基礎的事項に重点を置き、演習問題を織り交ぜながら平易に解説します。

日時 2022年10月24日(月)13:00～17:10

場所 お気軽会議室新大阪terra(大阪市東淀川区東中島1-19-11)

(新型コロナウイルス感染症の状況によってはオンライン開催に変更されることがあります。)

講座の内容

1. 固液分離の前処理・後処理

a) 沈降・浮上・遠心操作、凝集操作

13:00～14:00

名古屋大学 向井康人氏

b) 圧搾脱水、その他の後処理 14:00～15:00

大阪電気通信大学 田中孝徳氏

2. 濾過操作 15:10～16:10

愛媛大学 川崎健二氏
 3. 膜濾過・膜濾過装置 16:10～17:10
 タイセン・メンブレン・システムズ
 中塚修志氏

定員 35名
 参加費(テキスト代・消費税を含む)*共催・協賛
 団体会員も本会員価格に準じます。
 正会員 10,000円
 法人会員会社社員 15,000円

学生会員 3,000円
 会員外 20,000円

申込方法
 1. 氏名, 2. 会員資格, 3. 勤務先, 4. 連絡
 先住所, TEL, E-mailアドレスを参加申込書
 にご記入の上, 下記申し込み先までE-mailに
 てお申し込み下さい。

送金方法 銀行振込
 三井住友銀行 本山支店 普通預金
 No.6568814

固液分離分科会(コエキブンリブンカカイ)
 申込先・問い合わせ先
 化学工学会分科会プロセス部会固液分離分科会
 事務局 片桐
 〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口1-501
 名城大学理工学部環境創造工学科片桐研究室
 内
 E-mail: katagiri@meijo-u.ac.jp
 TEL: 052-838-2368
 HP: <http://www1.meijo-u.ac.jp/~katagiri/sls/>

地域 C T



関 東 支 部

第3回 リスクに基づく プロセス安全入門 (オンライン講習会) ～現場技術者のためになる プロセス安全の考え方を学ぶ～

主催 公益社団法人 化学工学会 SCE・Net, 公
 益社団法人 化学工学会関東支部
 協賛 公益社団法人 化学工学会安全部会

“化学工場に於ける大事故をどのようにして防
 ぐか”というテーマに対して, 米国 OSHA^{*1)} の
 PSM (Process Safety Management) が既に標準と
 なっています。これは, 火災・漏洩・爆発とい
 ったプロセス事故防止の管理を規定するもの
 です。この中で, 企業は, 化学物質やエネルギー
 が放出されるというハザードに対して, そのリ
 スクをコントロールして安全管理することを求
 められています。

AICHe^{*2)} の CCPS^{*3)} は, 更に考え方を進め,
 プラントで働く人達がどう行動すべきかにつ
 いて, “リスクに基づくプロセス安全” (RBPS:
 Risk Based Process Safety) という行動指針として
 示しています。

本講座では今や欧米では常識となりつつある
 RBPSの考え方について学んで頂きます。

本講習会を受講して頂くことで, 米国にお
 ける最新のプロセス安全管理の考え方を理解す
 るだけでなく, グローバルレベルのプロセス安全
 を知り自社のレベルを認識できます。これを機
 会に受講をお勧め致します。

本講習会はZoomを用いたオンライン形式で行
 います。事前に職場や自宅で学習が可能なオン
 デマンドビデオ教材に取り組んで頂き, プロセ
 ス安全についての講義と事例演習のグループ討
 議により, 理解を深めるようにしています。

- * 1) OSHA (Occupational Safety and Health
 Administration: アメリカ労働安全衛生局)
- * 2) AICHe (American Institute of Chemical
 Engineers: アメリカ化学工学技術者協会)
- * 3) CCPS (Center for Chemical Process Safety: 化
 学プロセス安全センター)

日時 2022年9月7日(水)13:00～17:00
 会場 Zoomオンライン方式(オンデマンド動画
 教材による事前学習あり)

プログラム
 ビデオによるオンデマンド事前学習
 ビデオⅠ RBPSとは
 ビデオⅡ RBPSの各要素
 ビデオⅢ 設計・現場に反映

ビデオⅣ 職場でのプロセス安全
 1週間前から視聴可能になりますので, 必ず学
 習しておいて下さい。
 9月7日のスケジュール

1. 開講に当たって(本日の進め方)
 13:00～13:30 竹内 亮氏
 RBPSの概略説明
2. RBPSによる事例研究(事例ビデオ+グループ・
 ディスカッション+発表)
 1) イリノイ州, FPC社 塩ビモノマー爆発(P.93)
 13:30～15:00 今出善久氏
 ブレークアウト・ルーム^{*4)}
 ・自己紹介(名前・所属・受講目的を1分以内で)
 ・ディスカッションと各グループの発表
 - RBPSのエレメントのどれが弱かったの
 かを考えよう

- 5:00～15:10 休憩
- 2) テキサス州, BP社 製油所の爆発(P.59)
 15:10～16:30 山本一己氏
 ブレークアウト・ルーム^{*4)}
 ・ディスカッションと各グループの発表
 - BP社に対する再発防止の改善提案を考え
 よう

- * 4) ブレークアウト・ルームでのグループ討議
 は, 毎回1グループ最大5名で5グループに
 分かれ, 各グループに講師1名がファシリ
 テータとして入ります。
 講師氏名: 今出善久, 金原 聡, 竹内 亮,
 林 和弘, 山本一己

3. RBPSの実務への応用
 16:30～17:00 竹内 亮氏

質疑応答

事前学習(オンデマンド)

本研修では, 事前学習があります。講義の理
 解, グループ討議を有用なものにするために,
 事前学習を必ずお願い致します。

- ・事前学習は, 約90分の動画ですが4つのパ
 ートに分割されており, パートごとに学習可
 能です。
- ・動画は, 申込登録者のみ閲覧できます。(フ
 ァイルのコピーは禁止です)
- ・Vimeoへアクセスし学習動画をストリー
 ミング再生し閲覧する方式となりますので,
 閲覧できる環境のご準備をお願い致します。

注意事項 ZoomとVimeoへのアクセスが必要で
 す。VIMEOへのアクセスは以下のURLから
 ご確認の上, お申し込み下さい。(社内のネッ
 ト環境によりアクセスできない場合があります。)

<http://sce-net.jp/main/videocheck/> (パスワードは
 「videocheck」)

募集人数 25名(定員になり次第締め切らせて頂
 きますが, 締め切り後の応募者はキャンセル
 待ちリストに登録致します。キャンセルが発
 生した場合は, 繰り上げ参加のご連絡を致し
 ます。

参加費 個人正会員 15,000円, 法人会員の社員
 20,000円, 会員外 30,000円, 関東支部サロ
 ンメンバー 10,000円, 学生会員 8,000円
 教科書代は別途4,500円が掛かります。既にお
 持ちの方は不要です。

・協賛団体の会員は本会会員と同等の条件で
 参加できます。
 ・参加費にはオンデマンド事前学習と当日ス
 ライドpdfの代金と消費税が含まれます。教
 科書代は含まれません。

教科書: 「若い技術者のためのプロセス安全
 入門」^{*5)} (丸善出版, 2018年発刊)
 4,500円(税込み) (特別価格が適用
 されます)

* 5) AICHeのCCPSが2016年に発行した“In-
 troduction to Process Safety for Undergradu-
 ates and Engineers”を化学工学会 SCE・Net
 安全研究会が翻訳して2018年末に発行し
 たもの。

支払方法 受付後お送りする振込用紙(手数料無
 料), 又は銀行振込にて事前にお振込み下さい。
 当日になってのキャンセルの場合は, 参加費
 をご請求させていただきます。

申込方法 関東支部HP (<http://www.scej-kt.org/>)
 「第3回 リスクに基づくプロセス安全入門」を
 クリックし, “参加申込みフォーム”よりお申
 込み下さい。又は申込書に所定事項を記入の
 上, 事前下記までお送り下さい。

申込期限 2022年8月24日
 申込先 公益社団法人 化学工学会 関東支部
 〒112-0006 東京都文京区小日向4-6-19 共立
 会館5階
 TEL: 03-3943-3527 FAX: 03-3943-3530

E-mail: info@scej-kt.org
 お申込み・入金に関するお問合せ
 化学工学会関東支部: info@scej-kt.org
 講座の内容に関するお問合せ
 SCE・Net安全講習会事務局: panzen2021@scej-net.jp



関 西 支 部

DX(AI・IoT)最前線の取り組み紹介

主催 化学工学会 関西支部
 共催 近畿化学, 高分子学会関西支部, 日本化
 学会近畿支部, 日本機械学会関西支部,
 分離技術会, 有機合成化学協会関西支部
 <何れも予定>

日時 2022年8月2日(火)10:00～17:00
 場所 大阪科学技術センター 7階700号室(大

阪市西区靫本町1-8-4)

開催形式 ハイブリッド形式(会場とオンラインによる配信)

プログラム(質疑応答時間含)

1. 製造業のためのサイバー・フィジカル指向AI(10:00～11:00)
(阪大産研/産総研人工知能研セ)鷺尾 隆氏
2. ベイズ計測:計測科学へのAIの適用(11:00～12:00)
(東学院新領域創成科学)岡田真人氏
3. 細胞のウォーリーを探せ!(12:50～13:50)
(東大院理/CYBO/LucasLand)合田圭介氏
4. ヒト起点のデジタル変革の真髄～DX人材育成が利益につながるまで～(13:50～14:50)
(STANDARD)吉原弘峰氏
5. AIを使ったプラント運転データ解析-日揮グループ事例紹介-(15:00～16:00)
(日揮グローバル)大野拓也氏
6. マテリアルズインフォマティクス取組み～独自プラットフォーム開発から人材育成まで～(16:00～17:00)
(昭和電工マテリアルズ)田中直敬氏

参加費 主催・協賛団体個人正会員 15,000円、主催・協賛団体所属法人会員 19,000円、大学・公設機関 7,000円、学生会員 3,000円、会員外 30,000円、会員外学生 5,000円(講演要旨・消費税込)

申込締切 7月22日(金)ただし、定員(会場:20名、オンライン:70名)になり次第締切。

申込方法 Web上の参加申込フォーム(<https://www.kansai-scej.org/form/view.php?id=18475>)よりお申込みください。参加費は、銀行振込[りそな銀行 御堂筋支店 普通預金No.0405228 名義 公益社団法人化学工学会関西支部]をご利用ください。

※主催・協賛団体の他支部に所属の場合でも主催・協賛団体所属会員としてお取扱いします。

注意事項

- ・当該期間に大阪府へ「緊急事態宣言」「まん延防止等重点措置」が発令されている場合は、オンラインでの開催へ変更させていただきます。また、講師の都合でオンラインからの講演となる場合もあります。
- ・会場での参加者は、マスク着用、受付で検温、手指消毒後に入室して頂きます。体調不良の方の入室はご遠慮ください。
- ・オンライン配信ツールは「Zoom Meeting」を利用します。Zoomアプリのダウンロード、Webブラウザでご参加が可能です。Zoomのアカウントを作る必要はありません。
- ・参加申込をされた方には、7月26日頃にE-mailにてZoomの接続情報、講演要旨DL方法等を連絡します。
- ・パソコン・タブレット等、聴講(受信)に必要な機材や設備は各自でご準備ください。
- ・発表者の許可の無い限り、受信資料の保存(録音・録画)、再配布は固く禁止します。

問合・申込先 公益社団法人化学工学会関西支部 〒550-0004 大阪市西区靫本町1-8-4 大阪科学技術センター6階

TEL: 06-6441-5531 FAX: 06-6443-6685

E-mail: apply(atmark)kansai-scej.org

基礎化学工学講座(第2回) [反応工学編]

主催 化学工学会関西支部

日時 2022年8月30日(火)・9月6日(火)・13日(火)・20日(火)(リアルタイム講義・

全4講)(毎講18:00～19:00)

開催方式 オンデマンドによる講義動画とZoomによるリアルタイム講義を併用

講師 荻野博康氏(阪公立大院工)

概要 化学工学会関西支部では、2001年より実践化学工学講座を開講し、1日で化学工学の1つの単位操作や分野を学習する機会を提供してまいりました。ご好評いただき、これまで多くの方々に受講いただきましたが、もっと基礎からじっくり学びたいとのご意見もいただいております。初めて化学工学を学ぶ方や基礎から化学工学を学び直したい方を対象として、基礎化学工学講座を開講いたします。特に、化学工学で重要な科目の一つである「反応工学」の基礎を4講開講し、基礎をしっかりと学んでいただきます。是非ご活用くださいますようご案内申し上げます。

プログラム

毎講、オンデマンドによる講義動画と、Zoomによりリアルタイム講義を併用いたします。

<リアルタイム講義>

第1講 反応速度式(8月30日)

反応速度の定義、素反応、定常状態近似、律速段階近似、酵素反応、アレニウスプロット

第2講 反応器の設計方程式(9月6日)

回分反応器、連続槽型反応器、管型反応器、定容系、非定容系、設計方程式

第3講 反応速度解析と反応器の基礎設計と操作(9月13日)

回分反応器を用いた反応速度解析(微分法、積分法)、最適な反応器の選択、直列連続槽型反応器、自触媒反応の最適操作、半回分反応器

第4講 複合反応、非等温反応、流通反応器の流れ(9月20日)

逐次反応、エネルギー収支式、滞留時間分布、拡散混合モデル、槽列モデル、組合せモデル
※テキストは「(改訂増補版)反応工学」(培風館発行、橋本健治著)を使用します。(受講者には無料でお渡しします)

申込締切 8月10日(水)

定員 10名程度(先着順)

参加費 化学工学会正会員 38,000円、化学工学会法人(懇話会含む)会員 53,000円、会員外 80,000円(消費税、テキスト代を含む)

申込方法 ホームページ(<https://www.kansai-scej.org/topics/3317>)よりお申込み下さい。または、

「基礎化学工学講座(第2回)[反応工学編]受講申込」と題記の上、(1)氏名、(2)勤務先(所属)、(3)連絡先(所在地、E-mail、TEL)、(4)会員資格、(5)請求書の要/不要を明記の上、お申込み下さい。受講料は、銀行振込(りそな銀行御堂筋支店普通預金0405228「公益社団法人化学工学会関西支部」名義)に送金下さい。(振込手数料はご負担願います)
※受講者には、8月中旬にテキストを送付し、オンデマンドとリアルタイム講義の視聴方法をのご案内いたします。

※講義当日には関数電卓を各自でご準備下さい。

申込先 公益社団法人化学工学会関西支部 〒550-0004 大阪市西区靫本町1-8-4 大阪科学技術センター6F

TEL: 06-6441-5531 FAX: 06-6443-6685

E-mail: apply@kansai-scej.org

第27回実践化学工学講座

主催 化学工学会関西支部

協賛(予定) 応用物理学会関西支部、大阪工研

協会、近畿化学協会、高分子学会関西支部、触媒学会、石油学会、電気化学会関西支部、日本化学会近畿支部、日本機械学会関西支部

日時 2022年10月4日(火)、14日(金)、19日(水)、28日(金)、11月8日(火)、18日(金)、22日(火)、12月1日(木)、13日(火)、22日(木)

開催手段 オンライン(Zoom)

プログラム

(チュートリアル)

【10月4日(火)】「化学工学の基礎」

(阪大院基礎工)馬越 大氏、(神戸大先端膜研究セ)松山秀人氏

<科目>

【10月14日(金)】「晶析」

(新潟大工)三上貴司氏、(カッラギ工業)三木秀雄氏

【10月19日(水)】「蒸留」

(京大院工)外輪健一郎氏、(関西化学機械)野田秀夫氏

【10月28日(金)】「反応工学」

(京大院工)河瀬元明氏、(早稲田大理工/元日本触媒)常木英昭氏

【11月8日(火)】「吸着」

(長崎大院工)瓜田幸哉氏、(元武田薬品)相部紀夫氏

【11月18日(金)】「粉体工」

(京大院工)松坂修二氏、(同志社大理工/元住友化学)遠藤禎行氏

【11月22日(火)】「流動・伝熱」

(阪公立大院工)堀江孝史氏、(カネカ)上野雅邦氏

【12月1日(木)】「乾燥」

(岐阜大工)板谷義紀氏、(スケールアップコンサルタント)高橋邦壽氏

【12月13日(火)】「攪拌・混合」

(阪大名誉)平田雄志氏、(元ダイセル)亀井 登氏

【12月22日(木)】「プロセス制御」

(京大院情報)加納 学氏、(住友化学)児林智成氏

(プログラムの詳細はHP(<https://www.kansai-scej.org/topics/3328>))をご確認ください。)

参加費 主催協賛団体個人会員(全受講)60,000円(1日受講)8,000円、主催協賛団体法人会員(全受講)70,000円(1日受講)13,000円、会員外(全受講)118,000円(1日受講)25,000円(何れも消費税、テキスト代含む)

申込締切 9月9日(金)

定員 各科目50名(チュートリアル「化学工学の基礎」は70名)

申込方法 第27回実践化学工学講座のHP(<https://www.kansai-scej.org/topics/3328>)からお申込み下さい。もしくは、「第27回実践化学工学講座」参加申込と題記し、1)氏名、2)勤務先・所属、3)連絡先(郵便番号、住所、電話番号、E-mail)、4)会員資格、5)参加希望日を明記の上、下記申込先にお申込み下さい。参加費の送金は、銀行振込(りそな銀行御堂筋支店(普)0405228 公益社団法人化学工学会関西支部名義)をご利用下さい。(送金手数料は、各自でご負担願います)

※参加者にはテキストを郵送いたします。(9月下旬頃)

※参加登録者にはE-mailにてWEB配信の聴講方法をご連絡させていただきます。(9月下旬頃)

※各単元の講義資料の配布は、事前に電子ファイルを配信(ダウンロード)させていただくか、もしくは、郵送させていただきます。

※講習会当日には関数電卓を各自でご準備下さい。

※受講者には、修了証書を発行致します。

※お申し込み後のキャンセルは、9月16日(金)までにご連絡下さい。期日までにキャンセルのご連絡がない場合は、参加費をいただきます。

申込先 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4(大阪科学技術センター6F) 公益社団法人化学工学会関西支部

TEL : 06-6441-5531 FAX : 06-6443-6685

E-mail : apply@kansai-scej.org

入門触媒科学セミナー

主催 近畿化学協会触媒・表面部会

共催 化学工学会関西支部ほか

日時 2022年10月11日(火)～12日(水)

会場 大阪科学技術センター4階401号室(大阪市西区靱本町1-8-4)

〈交通〉地下鉄四つ橋線「本町」駅25・28番出口を北へ約5分または同御堂筋線「本町」駅2番出口を西北へ約10分(うつほ公園北詰)

プログラム

10月11日

1. 開会挨拶

(阪大院基礎工)満留敬人

2. 触媒科学の基本概念－これだけは知っておこう－

(関西大環境都市工)池永直樹

3. 遷移金属錯体触媒－錯体の基礎と有機合成触媒反応－

(奈良女大院自然)浦 康之

4. 固体表面の酸・塩基点とその触媒機能

(徳島大院社会産業理工)山本 孝

10月12日

5. 金属酸化物触媒－多様な触媒機能の宝庫－

(京都工織大材料化学系)細川三郎

6. 金属ナノ粒子触媒－構造と触媒作用及び設計法－

(阪大院基礎工)満留敬人

7. 触媒調製化学－基礎から最近のナノ構造触媒まで－

(阪大院工)森 浩亮

8. 閉会挨拶

(阪大院基礎工)満留敬人

定員 90名

参加費 (両日参加) 共催団体会員 27,000円, 近畿化学協会触媒・表面部会法人会員 22,000円, 一般 37,000円, 学生 6,000円

(何れか1日参加) 共催団体会員 17,000円, 触媒・表面部会法人会員 12,000円, 一般 27,000円, 学生 6,000円(何れも講義資料, 消費税含む)

申込方法 HP (<https://kinka.or.jp/form/view.php?id=26601>)からお申込みのうえ, 参加費を銀行振込(三井住友銀行 備後町支店・普通預金 No.1329441 一般社団法人近畿化学協会)にて送金してください。振込手数料は参加者でご負担願います。

申込締切 9月15日(木)

申込先 近畿化学協会触媒・表面部会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4

TEL : 06-6441-5531 FAX : 06-6443-6685

E-mail : catal@kinka.or.jp

ナノ材料の表面分析講習

主催 近畿化学協会触媒・表面部会

共催 化学工学会関西支部 等

日時 2022年11月24日(木)～25日(金)

会場 近畿大学(大阪府東大阪市小若江3-4-1)

〈交通〉近鉄大阪線「長瀬」駅下車 徒歩約15分, または近鉄奈良線「八戸ノ里」駅下車 徒歩約20分

11月24日(木)9:30～17:30

開会挨拶

(近大理工)古南 博

1. 表面分析概論

(近大理工)古南 博

2. 組成分析(AASI, CP-AES, XRF)

(阪大院工)亀川 孝

3. 光電子分光法(XPS, UPS)

(阪大院工)堀内 悠

4. X線回折(XRD)

(阪大人工光合成研究センター)東 正信

5. 紫外可視・光ルミネセンス(UV-vis, PL)

(京大院人環)山本 旭

6. 顕微鏡(TEM・SEM・STM・AFM)

(近大理工)田中淳皓

7. 昇温スペクトル(TPD, TPR)

(阪大院工)桑原泰隆

11月25日(金)9:30～16:45

8. X線吸収微細構造(XAFS)

(近大理工)朝倉博行

9. 電子スピン共鳴(ESR)

(阪大院工)松岡雅也

10. 核磁気共鳴(NMR)

(阪大院基礎工)水垣共雄

11. 赤外・ラマンスペクトル(FT-IR, Raman)

(関西大環境都市工)福康二郎

12. 質量分析(MS)

(神戸大院工)谷屋啓太

13. 総論・ケーススタディー

(阪大人工光合成研究センター)吉田朋子

閉会挨拶

(近大理工)古南 博

定員 80名

参加費 (両日参加) 共催団体会員 30,000円, 近畿化学協会触媒・表面部会法人会員 25,000円, 一般 40,000円, 学生 8,000円

(何れか1日参加) 共催団体会員 20,000円, 近畿化学協会触媒・表面部会法人会員 15,000円, 一般 30,000円, 学生 8,000円

申込方法 HP (<https://kinka.or.jp/form/view.php?id=28120>)からお申込みのうえ, 参加費を銀行振込(三井住友銀行 備後町支店・普通預金 No.1329441 一般社団法人近畿化学協会)にて送金してください。振込手数料は参加者でご負担願います。

申込締切 11月2日(水)

申込先 近畿化学協会触媒・表面部会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4

TEL : 06-6441-5531 FAX : 06-6443-6685

E-mail : catal@kinka.or.jp

求人

☆金沢大学理工研究域フロンティア工学系准教授 公募☆

募集人員：准教授(任期なし)1名
 専門分野：化学工学分野(エネルギー変換・貯蔵材料及び関連デバイス)
 応募資格：着任時に博士の学位を有する研究者。研究、教育に熱意を有し、産学連携等への積極性がある方。化学工学量論、熱力学、単位操作等の化学工学の主要科目を担当できる方。
 応募締切：2022年7月29日(金)【必着】
 問合せ先：〒920-1192 石川県金沢市角間町
 金沢大学 理工研究域 フロンティア工学系 教授 汲田幹夫
 TEL：076-234-4827
 E-mail：kumita@sc.kanazawa-u.ac.jp

☆九州大学工学研究院化学工学部門 募集☆

募集人員：教授 1名
 専門分野：エネルギーあるいは材料に関するプロセス工学分野
 応募資格：博士の学位を有し、研究と教育に熱意のある方
 応募締切：2022年8月15日(月)【必着】
 問合せ先：〒819-0395 福岡市西区元岡744
 九州大学大学院工学研究院化学工学部門 上平正道
 TEL&FAX：092-802-2743/2793
 E-mail：kamihira@chem-eng.kyushu-u.ac.jp

☆横浜国立大学 大学院 工学研究院 機能の創生部門 募集☆

募集人員：教授 1名
 専門分野：エネルギー関連化学と化学工学にまたがる領域
 応募資格：博士の学位を有すること。
 化学工学、プロセス工学に関する専門分野において、学部、大学院での教育と研究指導が可能であること。
 教育研究と大学業務が日本語および英語で行えること。
 応募締切：2022年8月31日(水)(必着またはアップロード完了)
 問合せ先：横浜国立大学大学院 理工学府 化学・生命系理工学専攻 化学
 応用・バイオユニット 吉武英昭
 TEL：045-339-4359
 E-mail：yos@ynu.ac.jp
 公募情報：<https://www.ynu.ac.jp/hus/engk/27627/detail.html>

☆九州大学工学研究院化学工学部門 募集☆

募集人員：助教1名
 専門分野：生物・生体工学および生物化学工学に関する分野
 応募資格：博士の学位を有し(採用時まで取得見込者を含む)、研究と教育に熱意のある方
 応募締切：2022年9月5日(月)【必着】
 問合せ先：〒819-0395 福岡市西区元岡744
 九州大学大学院工学研究院化学工学部門 上平正道
 TEL&FAX：092-802-2743/2793
 E-mail：kamihira@chem-eng.kyushu-u.ac.jp